

2008年5月

日油株式会社

## 高機能な「食品添加物ポリソルベート類」の発売について

当社は、このたび食品添加物（以下、食添という）のポリソルベート類（ポリオキシエチレンソルビタン脂肪酸エステル）を新規に発売することを決めました。

### 1. 背景

従来、日本の食品衛生法で使用が認められていない食添を含む輸入食品が多数見つかっておりました。この問題に対し、2002年7月厚生労働省は、国際的に安全性が認められ、欧米で広く使われている物質について、企業からの申請を待たずに食添として指定することを決めました。指定には基準を設け、計46品目が検討対象に挙がりました。ポリソルベート類もその対象の物質となりました。

### 2. 開発の内容

ポリソルベート類は各国で医薬品、化粧品、雑貨などに乳化剤及び可溶化剤として広く使用されております。ポリソルベート類の特長は、乳化及び可溶化の性能が非常に優れていること、使用しやすいこと及び安全性が高いことです。しかし、ポリソルベート類を食添として使用する場合には苦味があり、この苦味が食品の味へ影響を与えることが懸念されます。

当社では、非常に繊細な味を求める日本市場をターゲットとして、原料の見直し及び製造プロセスの新規開発を行い、従来から流通しているものとは苦味が格段に少ないポリソルベート類の開発に成功しました。

### 3. 今後の展開

2008年4月30日、厚生労働省がポリソルベート類を食添として認可しました。

当社は、欧米での使用実績がある製菓、製パン、加工油脂、加工食品、アイスクリーム、ドレッシング及びマヨネーズなどの用途への販売及び新規用途の開発を進めています。また、他の乳化剤、可溶化剤との組み合わせにより相乗効果が期待できるため、その開発を進めております。

新規食添用に開発しました「ポリソルベート類」は、その使いやすさ、優れた機能などにより幅広く食品に利用されることが予測され、また新たな食品形態が開発されることが期待できます。

以上